

お取引先各位

2022年5月26日
ヒビノデータコム株式会社
代表取締役 荻村大智

弊社従業員を装った不審メールに関するお詫びとお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社従業員のパソコンが、2022年5月18日にマルウェア「Emotet (エモテット)」に感染し、弊社従業員を装った不審なメール(なりすましメール)が、弊社従業員とメール連絡をされた複数の方に送信されていることが確認されました。

お客様並びに関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

なりすましメールの内容としましては、弊社従業員の差出人名を装って、本文のパスワードにて添付ファイル(Zip形式)の開封を誘導する内容のメールが確認されております。
(弊社はパスワードにて添付を開くシステムを利用しておりません)

なりすましメールの見分け方として、送信者の氏名表示とメールアドレスが異なっていることが挙げられます。具体的には、差出人名に弊社従業員の氏名が表示されていますが、弊社従業員(弊社従業員名@hibino-data.com)と異なるメールアドレスから送信されていることが確認されております。

弊社におきましては、コンピューターウイルス対策に取り組み、現在、上記のなりすましメールの送受信のブロックが出来ていることを確認しておりますが、万が一疑わしいメールが届きました際は、開封せずに、メールごと削除いただきますようお願い申し上げます。

今回の事態を受け、被害拡大の防止に努めるとともに、より一層のセキュリティ対策の強化を推進してまいります。

何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上